

# 2026年3月期 第1四半期 決算説明

三菱ケミカルグループ  
2025年8月1日

## <2026年3月期 第1四半期 連結決算>

・ 決算サマリー	3
・ 連結損益計算書	4
・ 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	5
・ コア営業利益 (全社) 増減要因	6
・ 事業セグメント別 コア営業利益増減分析	7
・ 非経常項目	11
・ 連結キャッシュ・フロー計算書	12
・ 連結財政状態計算書	13
・ 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	14

## <参考資料>

・ 連結損益計算書 四半期別推移	16
・ コア営業利益増減分析	17
・ 事業セグメント別 コア営業利益推移	18
・ 事業セグメント別 コア営業利益率推移	19
・ スペシャルティマテリアルズ セグメント別内訳	20
・ 主な市場動向	21

## 2026年3月期 第1四半期決算

- 第1四半期の事業環境は、ディスプレイ関連事業において中国補助金政策等の効果により好調が継続し、半導体関連やバリア包材用途の各事業も堅調に推移するなど一部好調な事業はあったものの、全体としては米国関税政策の影響等による景気の不透明感から軟調に推移しました。
- ケミカルズ事業のコア営業利益は、当第1四半期116億円の黒字となりました。各事業の構造改革・合理化の取り組みによりコスト削減効果を積み増した他、不透明な事業環境の中でも数量差は改善しましたが、原料ナフサ価格の下落に伴う在庫評価損に加え、MMAモノマー市況の下落に伴う売買差の悪化等により前年同期比28%の減益となりました。
- グループ全体の親会社の所有者に帰属する当期利益は、ファーマの非継続事業から生じる四半期利益\*の減益などにより、前年同期比51%の減益となりました。

## 2026年3月期 業績予想

- 2026年3月期の第1四半期のコア営業利益は、上期予想に対して47%の進捗となりました。MMAモノマー市況は期初の想定以上に低調ですが、スペシャリティマテリアルズでディスプレイ関連の需要が想定を上回っていることや、各事業の売買差改善等により、グループ全体としては概ね期初公表の上期業績予想の達成に向けて進捗しております。
- 第2四半期において、田辺三菱製薬の譲渡に伴う利益を予定通り計上する見込みです。2026年3月期業績予想は、期初公表予想を据え置きます。配当予想も期初予想同様に、期末配当金予想は16円、年間配当金予想は32円といたします。
- 引き続き中期経営計画 2029における基本方針「事業選別の3つの基準」と「規律ある事業運営の3原則」に基づき、ポートフォリオ改革と収益改善に向けた取り組みをスピード感をもって実行してまいります。

# 連結損益計算書

	158.2	143.8	△ 14.4	△9%	140.0	
為替レート (¥/\$)						
ナフサ単価 (¥/kl)	79,000	66,300	△ 12,700	△16%	65,000	
			(億円)		<参考>	
	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績	増減	増減率	5/13発表 上期予想	進捗率
売上収益	10,170	8,807	△ 1,363	△13%	18,030	49%
コア営業利益 *1	636	566	△ 70	△11%	1,210	47%
非経常項目	36	43	7		△ 100	
営業利益	672	609	△ 63	△9%	1,110	55%
税引前利益	586	502	△ 84	△14%	940	53%
継続事業からの四半期利益	422	330	△ 92		690	
非継続事業からの四半期利益	141	30	△ 111		940	
四半期利益	563	360	△ 203		1,630	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	397	196	△ 201	△51%	1,300	15%
非支配持分に帰属する四半期利益	166	164	△ 2		330	
*1 内、持分法投資損益	20	15	△ 5			

コア営業利益は、営業利益（又は損失）から非経常的な要因により発生した損益（事業撤退や縮小から生じる損失等）を除いて算出しております。

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

(億円)

	25/3月期 1Q実績		26/3月期 1Q実績		増減			
	売上収益	コア営業利益	売上収益	コア営業利益	売上収益	増減率	コア営業利益	増減率
<b>全社</b>	<b>10,170</b>	<b>636</b>	<b>8,807</b>	<b>566</b>	<b>△ 1,363</b>	<b>△13%</b>	<b>△ 70</b>	<b>△11%</b>
スペシャリティマテリアルズ	2,750	115	2,587	141	△ 163	△6%	26	23%
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	1,196	92	1,141	118	△ 55		26	
アドバンスソリューションズ	872	31	825	37	△ 47		6	
アドバンスコンポジット&シェイプス	682	△ 8	621	△ 14	△ 61		△ 6	
MMA&デリバティブズ	1,119	110	912	39	△ 207	△18%	△ 71	△65%
MMA	841	98	656	25	△ 185		△ 73	
コーティング&アディティブズ	278	12	256	14	△ 22		2	
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	2,714	△ 71	1,911	△ 36	△ 803	△30%	35	-
マテリアルズ&ポリマーズ	1,957	11	1,663	△ 7	△ 294		△ 18	
炭素	757	△ 82	248	△ 29	△ 509		53	
その他	312	8	267	△ 28	△ 45	△14%	△ 36	-
<b>ケミカルズ事業</b>	<b>6,895</b>	<b>162</b>	<b>5,677</b>	<b>116</b>	<b>△ 1,218</b>	<b>△18%</b>	<b>△ 46</b>	<b>△28%</b>
産業ガス	3,275	474	3,130	450	△ 145	△4%	△ 24	△5%

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

\* 25/3月期について、ファーマ事業を非継続事業に組替えるとともに一部の会社においてセグメント組替を行っておりますが、組替後の実績値を精査した結果、5/13発表時点の数値から一部変更しております。

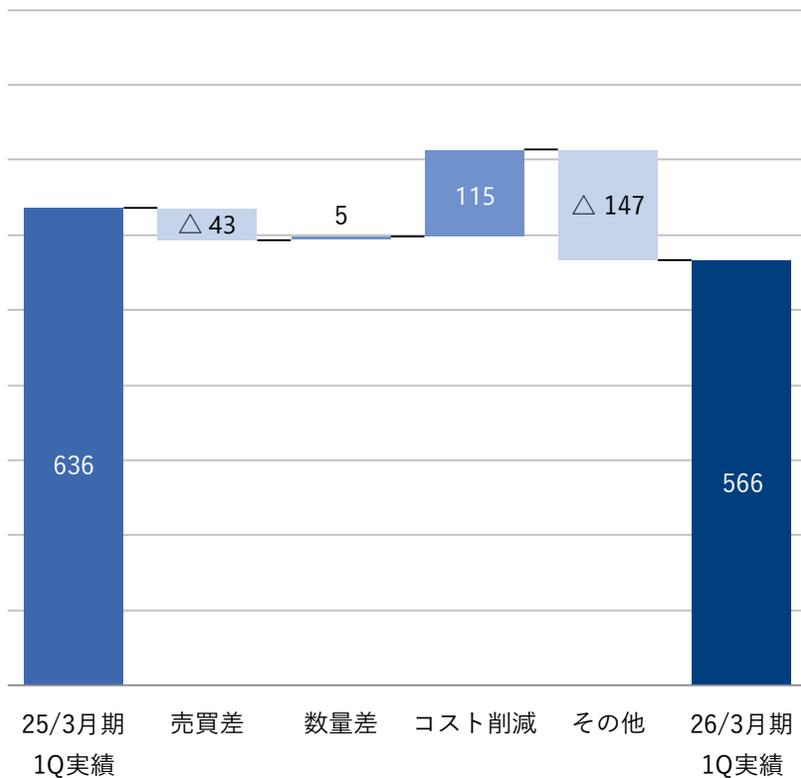
## 【在庫評価損益】

	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績	増減
アドバンスフィルムズ &ポリマーズ	0	2	2
マテリアルズ&ポリマーズ	54	△ 81	△ 135
炭素	△ 25	△ 5	20
合計	29	△ 84	△ 113

# コア営業利益 (全社) 増減要因

△70億円 減益

(億円)



(億円)

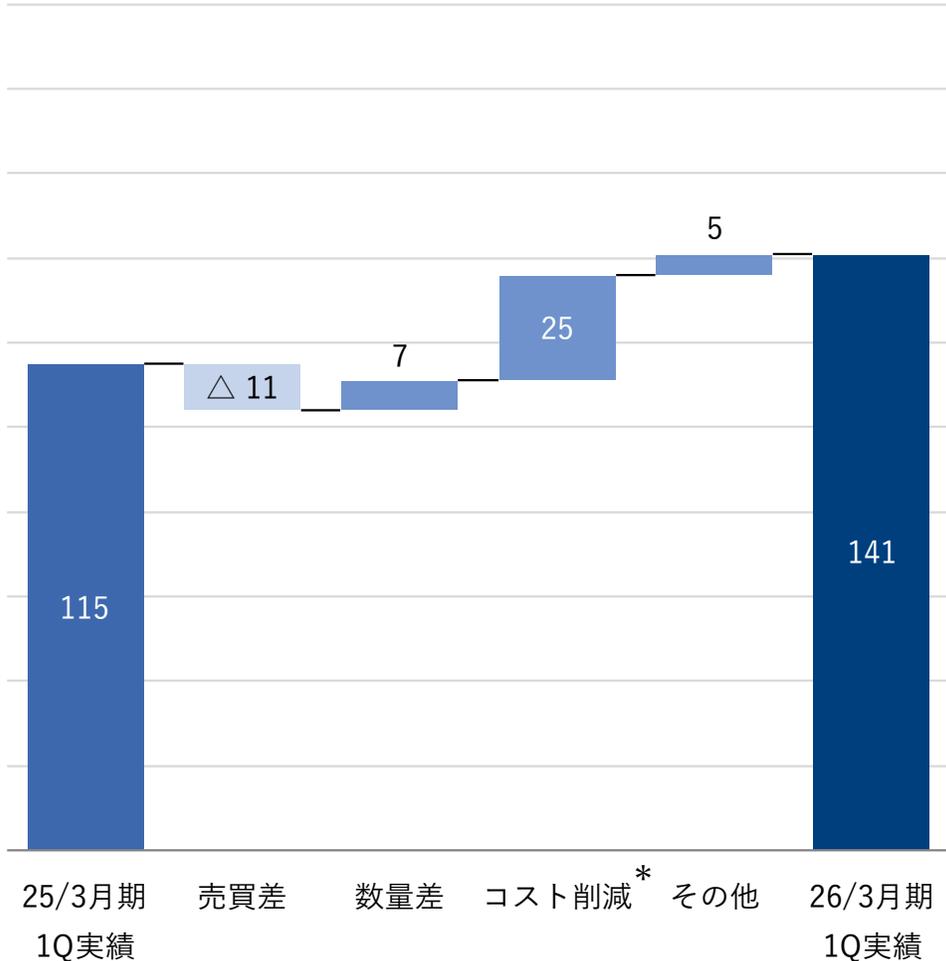
	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績	増減				
				売買差	数量差	コスト削減	その他 *1
<b>全社</b>	636	566	△ 70	△ 43	5	115	△ 147
スペシャルティマテリアルズ	115	141	26	△ 11	7	25	5
MMA&デリバティブズ	110	39	△ 71	△ 105	16	2	16
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	△ 71	△ 36	35	115	17	19	△ 116
その他	8	△ 28	△ 36	△ 10	△ 4	7	△ 29
ケミカルズ事業	162	116	△ 46	△ 11	36	53	△ 124
産業ガス	474	450	△ 24	△ 32	△ 31	62	△ 23

\*1 在庫評価損益差△113億円・持分法投資損益差△5億円等の金額が含まれております。

為替影響	△ 46	△ 46	-	-	0
うち換算差	△ 27				

# スペシャルティマテリアルズセグメント コア営業利益増減分析

(億円) **+26億円 増益**



## アドバンストフィルムズ&ポリマーズ (+26)

**数量差** (+) バリア包材用途の需要増加等による増産、増販

## アドバンストソリューションズ (+6)

**売買差** (+) 販売価格の維持・向上による各種製品の売買差改善

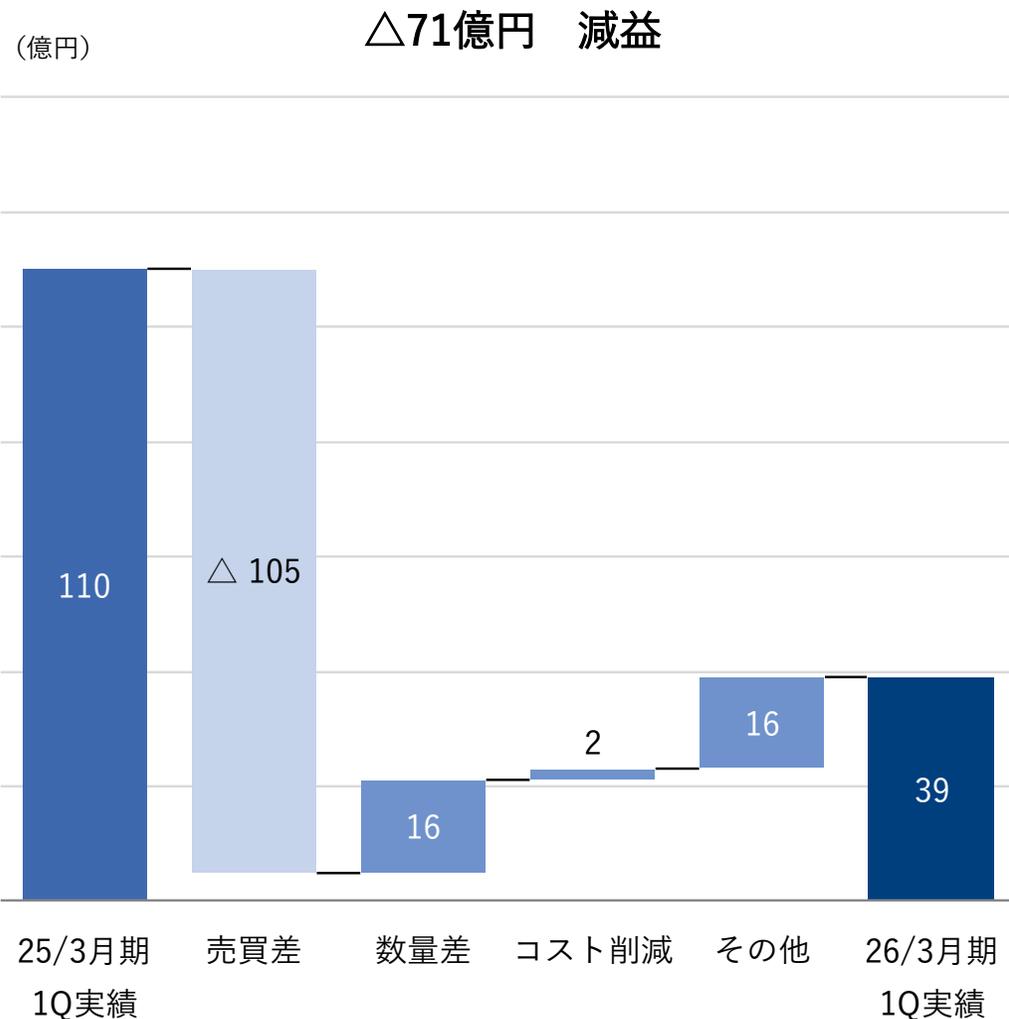
**数量差** (-) EV用途、ディスプレイ関連用途の需要減退

## アドバンストコンポジット&シェイプス (△6)

**売買差** (-) 炭素繊維の販売構成差による売買差悪化

## \* コスト削減内訳

**コスト削減** (+) 各事業の生産拠点の見直し等による合理化 等



## MMA (△73)

売買差 (－) MMAモノマー等の市況下落による売買差悪化

数量差 (+) アジアにおける定修規模縮小

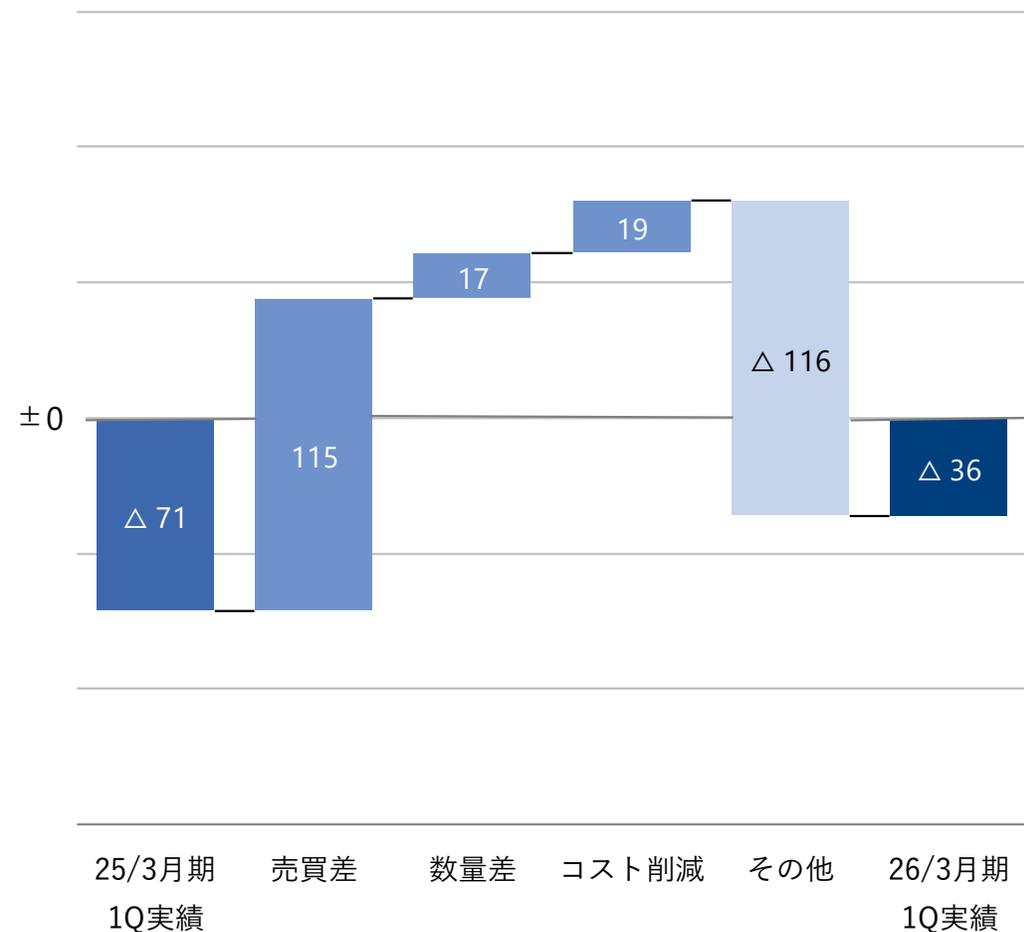
## コーティング&アディティブス (+2)

売買差 (+) 塗料・接着剤・インキ・添加剤用途等の売買差改善

# ベーシックマテリアルズ&ポリマーズセグメント コア営業利益増減分析



(億円) +35億円 赤字縮小



## マテリアルズ&ポリマーズ (△18)

- 売買差 (+) ポリオレフィンの価格改定時期ズレ
- 数量差 (+) 定修規模縮小
- その他 (-) 原料価格下落に伴う在庫評価損益の悪化

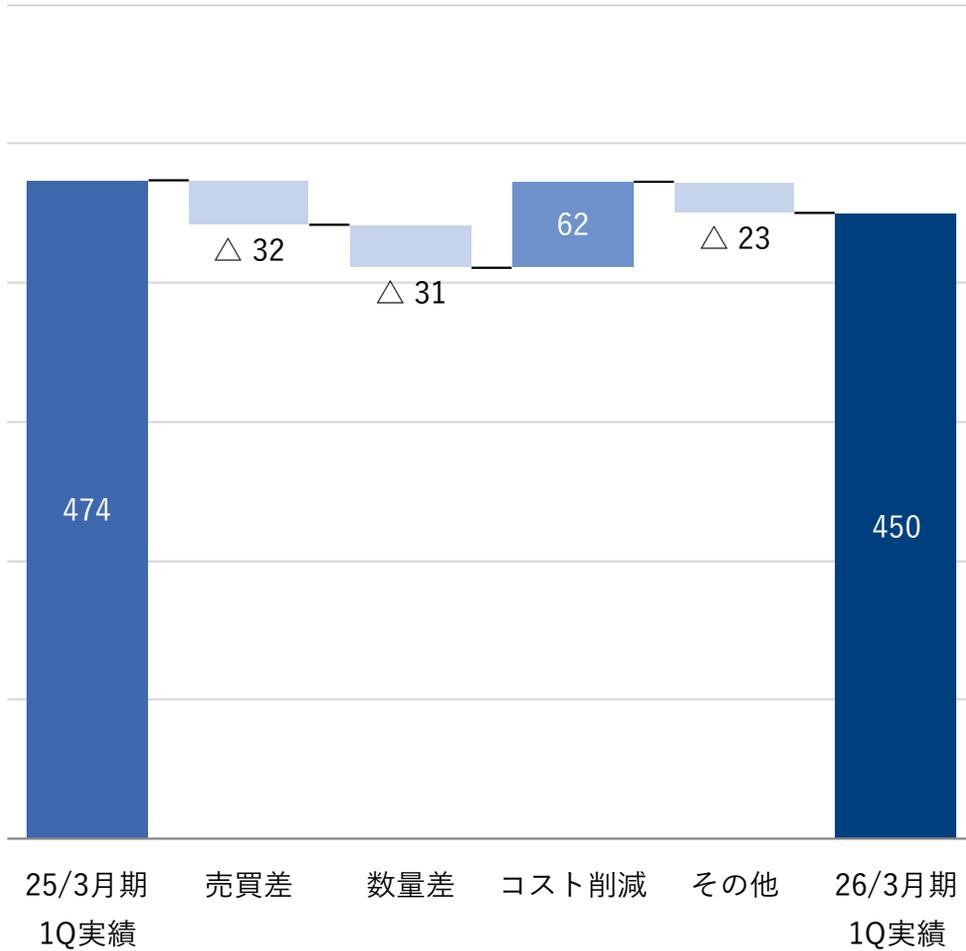
## 炭素 (+53)

- 売買差 (+) コークス事業構造改革による売買差改善
- その他 (+) 原料価格の下落一服に伴う、在庫評価損縮小

# 産業ガスセグメント コア営業利益増減分析

(億円)

△24億円 減益



## 産業ガス (△24)

売買差

(-) 欧米やアジア・オセアニアの為替影響

数量差

(-) ガス需要軟調に伴う各地域の販売数量減少

コスト削減

(+) DX活用、プラント操業最適化などの生産性向上活動

# 非経常項目

(億円)

	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績	増減
非経常項目 合計	36	43	7
事業譲渡益	-	80	80
工場閉鎖関連損失引当金戻入額	13	8	△ 5
特別退職金	-	△ 18	△ 18
固定資産除売却損	△ 12	△ 2	10
その他	35	△ 25	△ 60

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績
<b>営業活動によるCF</b>	<b>739</b>	<b>602</b>
税前損益	770	559
減価償却費	712	673
営業債権債務	302	183
棚卸資産	△ 146	△ 4
その他	△ 899	△ 809
<b>投資活動によるCF</b>	<b>△ 805</b>	<b>△ 358</b>
設備投資	△ 865	△ 639
資産売却	44	78
投融資 他	16	203
<b>FCF</b>	<b>△ 66</b>	<b>244</b>

	25/3月期 1Q実績	26/3月期 1Q実績
<b>財務活動によるCF</b>	<b>△ 173</b>	<b>△ 387</b>
有利子負債	126	243
配当 他	△ 299	△ 630
<b>現金及び現金同等物の増減</b>	<b>△ 239</b>	<b>△ 143</b>
為替換算差等	111	△ 233
<b>合計</b>	<b>△ 128</b>	<b>△ 376</b>

# 連結財政状態計算書

(億円)

	25/3月末	25/6月末	増減
現金及び現金同等物	3,261	2,885	△ 376
営業債権	7,648	5,994	△ 1,654
棚卸資産	7,594	6,507	△ 1,087
その他	2,113	7,735	5,622
<b>流動資産合計</b>	<b>20,616</b>	<b>23,121</b>	<b>2,505</b>
固定資産	24,465	23,065	△ 1,400
のれん	8,276	7,910	△ 366
投融資等	5,589	4,310	△ 1,279
<b>非流動資産合計</b>	<b>38,330</b>	<b>35,285</b>	<b>△ 3,045</b>
<b>資産合計</b>	<b>58,946</b>	<b>58,406</b>	<b>△ 540</b>

(億円)

	25/3月末	25/6月末	増減
有利子負債	21,785	22,066	281
営業債務	4,246	3,560	△ 686
その他	10,069	9,945	△ 124
<b>負債合計</b>	<b>36,100</b>	<b>35,571</b>	<b>△ 529</b>
資本金・剰余金等	15,124	14,856	△ 268
その他の資本の構成要素	2,282	2,396	114
親会社の所有者に帰属する持分	<b>17,406</b>	<b>17,252</b>	<b>△ 154</b>
非支配持分	5,440	5,583	143
<b>資本合計</b>	<b>22,846</b>	<b>22,835</b>	<b>△ 11</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>58,946</b>	<b>58,406</b>	<b>△ 540</b>
ネット有利子負債 *1	18,523	19,181	658
ネットD/Eレシオ	1.06	1.11	0.05
ROE *2	2.6%	-	-

\*1 ネット有利子負債(25/6月末)

=有利子負債22,066億円 - (現金・現金同等物2,885億円 + 手元運用資金残高-) 注) 有利子負債はリース負債を含む

\*2 親会社所有者帰属持分当期利益率

# 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

		(億円)					(億円)			
		25/3月期					26/3月期	上期	下期	26/3月期 予想
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q			
全社	売上収益	10,170	9,928	9,729	9,649	39,476	8,807	18,030	19,370	37,400
	コア営業利益	636	659	607	386	2,288	566	1,210	1,440	2,650
スペシャルティマテリアルズ	売上収益	2,750	2,639	2,680	2,664	10,733	2,587	5,500	5,700	11,200
	コア営業利益	115	130	99	△ 93	251	141	210	250	460
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	売上収益	1,196	1,181	1,184	1,167	4,728	1,141	2,380	2,470	4,850
	コア営業利益	92	103	100	57	352	118	160	160	320
アドバンスソリューションズ	売上収益	872	857	906	867	3,502	825	1,780	1,820	3,600
	コア営業利益	31	41	35	△ 93	14	37	60	70	130
アドバンスコンポジット&シェイプス	売上収益	682	601	590	630	2,503	621	1,340	1,410	2,750
	コア営業利益	△ 8	△ 14	△ 36	△ 57	△ 115	△ 14	△ 10	20	10
MMA&デリバティブズ	売上収益	1,119	1,125	966	970	4,180	912	1,410	1,790	3,200
	コア営業利益	110	159	60	28	357	39	90	120	210
MMA	売上収益	841	850	693	691	3,075	656	940	1,310	2,250
	コア営業利益	98	149	56	19	322	25	80	110	190
コーティング&アディティブス	売上収益	278	275	273	279	1,105	256	470	480	950
	コア営業利益	12	10	4	9	35	14	10	10	20
ベーシックマテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	2,714	2,664	2,454	2,016	9,848	1,911	4,100	4,430	8,530
	コア営業利益	△ 71	△ 40	△ 6	△ 34	△ 151	△ 36	20	80	100
マテリアルズ&ポリマーズ	売上収益	1,957	1,987	2,078	1,742	7,764	1,663	3,620	3,880	7,500
	コア営業利益	11	39	43	31	124	△ 7	30	60	90
炭素	売上収益	757	677	376	274	2,084	248	480	550	1,030
	コア営業利益	△ 82	△ 79	△ 49	△ 65	△ 275	△ 29	△ 10	20	10
その他	売上収益	312	381	365	646	1,704	267	690	960	1,650
	コア営業利益	8	△ 35	△ 2	△ 1	△ 30	△ 28	△ 30	20	△ 10
ケミカルズ事業	売上収益	6,895	6,809	6,465	6,296	26,465	5,677	11,700	12,880	24,580
	コア営業利益	162	214	151	△ 100	427	116	290	470	760
産業ガス	売上収益	3,275	3,119	3,264	3,353	13,011	3,130	6,330	6,490	12,820
	コア営業利益	474	445	456	486	1,861	450	920	970	1,890

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

\* 25/3月期について、ファーマ事業を非継続事業に組替えるとともに一部の会社においてセグメント組替を行っておりますが、組替後の実績値を精査した結果、5/13発表時点の数値から一部変更をしております。

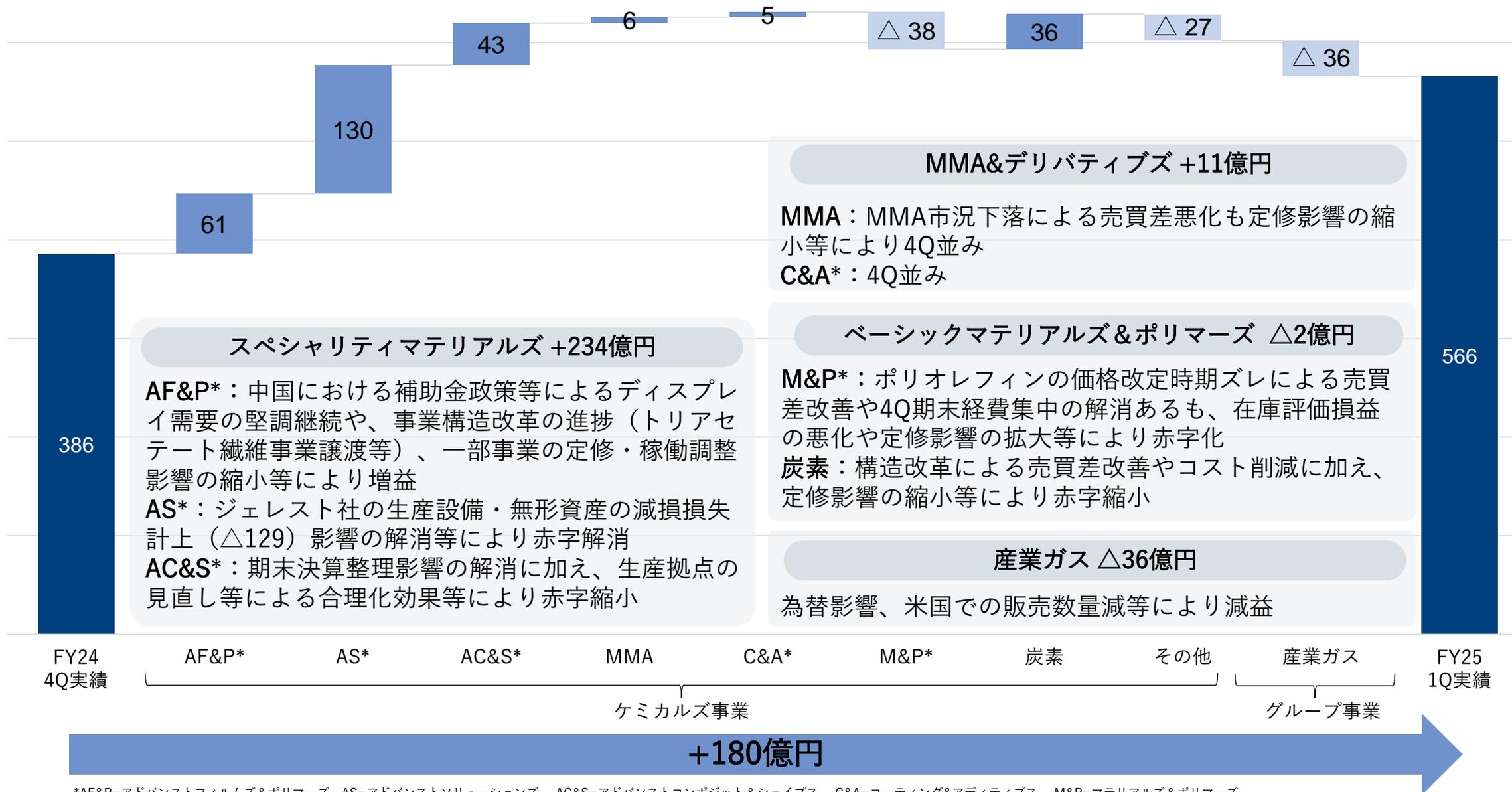
# 参考資料

# 連結損益計算書 四半期別推移

	為替レート (¥/\$)	158.2	146.7	154.2	151.2	152.6	143.8
	ナフサ単価 (¥/kl)	79,000	76,900	73,200	73,400	75,600	66,300
							(億円)
	25/3月期					26/3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	
売上収益	10,170	9,928	9,729	9,649	39,476	8,807	
コア営業利益 *1	636	659	607	386	2,288	566	
非経常項目	36	△ 255	△ 226	△ 427	△ 872	43	
営業利益	672	404	381	△ 41	1,416	609	
金融収益・費用	△ 86	△ 171	△ 26	△ 141	△ 424	△ 107	
(内、受取配当金)	(23)	(1)	(11)	(0)	(35)	(20)	
(内、為替差損益)	(24)	(△ 75)	(59)	(△ 28)	(△ 20)	(△ 34)	
税引前利益(△損失)	586	233	355	△ 182	992	502	
法人所得税	△ 164	△ 119	△ 102	△ 26	△ 411	△ 172	
継続事業からの当期利益	422	114	253	△ 208	581	330	
非継続事業からの当期利益	141	34	103	198	476	30	
当期利益	563	149	356	△ 12	1,056	360	
親会社の所有者に帰属する 当期利益(△損失)	397	12	185	△ 144	450	196	
非支配持分に帰属する当期利益	166	137	171	132	606	164	
*1 内、持分法投資損益	20	10	39	9	78	15	

\* 25/3月期について、非継続事業組替値を精査した結果、5/13発表時点の数値から一部変更しております。

# コア営業利益増減分析 (FY24/4Q→FY25/1Q)



\*AF&P=アドバンスフィルムズ&ポリマーズ、AS=アドバンスソリューションズ、AC&S=アドバンスコンポジット&シェイプス、C&A=コーティング&アディティブス、M&P=マテリアルズ&ポリマーズ

# 事業セグメント別 コア営業利益推移

(億円)

	25/3月期 実績	26/3月期 1Q実績	26/3月期 予想	30/3月期 目標
<b>全社</b>	2,288	566	2,650	4,600
スペシャリティマテリアルズ	251	141	460	1,440
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	352	118	320	560
アドバンスソリューションズ	14	37	130	460
アドバンスコンポジット&シェイプス	△ 115	△ 14	10	420
<b>MMA&amp;デリバティブズ</b>	357	39	210	540
MMA	322	25	190	450
コーティング&アディティブス	35	14	20	90
<b>ベーシックマテリアルズ&amp;ポリマーズ</b>	△ 151	△ 36	100	440
マテリアルズ&ポリマーズ	124	△ 7	90	410
炭素	△ 275	△ 29	10	40
その他	△ 30	△ 28	△ 10	△ 60
<b>ケミカルズ事業</b>	427	116	760	2,360
<b>産業ガス</b>	1,861	450	1,890	2,240

\* 産業ガス事業の30/3月期目標に関しては、日本酸素ホールディングス株式会社が2022年に策定した「NS Vision 2026」を基に、継続的な需要成長および価格マネジメント、生産性向上等の効果を織り込み、三菱ケミカルグループ株式会社が独自に推定。

# 事業セグメント別 コア営業利益率推移

	25/3月期 実績	26/3月期 1Q実績	26/3月期 予想	30/3月期 目標
<b>全社</b>	6%	6%	7%	10%
スペシャリティマテリアルズ	2%	5%	4%	10%
アドバンスフィルムズ&ポリマーズ	7%	10%	7%	10%
アドバンスソリューションズ	0%	4%	4%	9%
アドバンスコンポジット&シェイプス	△5%	△2%	0%	11%
<b>MMA&amp;デリバティブズ</b>	9%	4%	7%	12%
MMA	10%	4%	8%	14%
コーティング&アディティブス	3%	5%	2%	8%
<b>ベーシックマテリアルズ&amp;ポリマーズ</b>	△2%	△2%	1%	4%
マテリアルズ&ポリマーズ	2%	△0%	1%	5%
炭素	△13%	△12%	1%	3%
その他	△2%	△10%	△1%	△3%
<b>ケミカルズ事業</b>	2%	2%	3%	8%
<b>産業ガス</b>	14%	14%	15%	15%

\* 産業ガス事業の30/3月期目標に関しては、日本酸素ホールディングス株式会社が2022年に策定した「NS Vision 2026」を基に、継続的な需要成長および価格マネジメント、生産性向上等の効果を織り込み、三菱ケミカルグループ株式会社が独自に推定。

# スペシャルティマテリアルズ セグメント別内訳

(億円)

		25/3月期					26/3月期	30/3月期	コア営業利益率			
		実績					実績	目標	25/3月期	26/3月期	30/3月期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	累計	累計	1Q	累計	
<b>スペシャルティマテリアルズ</b>		売上収益	2,750	2,639	2,680	2,664	10,733	2,587	14,080	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>115</b>	<b>130</b>	<b>99</b>	<b>△ 93</b>	<b>251</b>	<b>141</b>	<b>1,440</b>	<b>2%</b>	<b>5%</b>	<b>10%</b>
<b>アドバンスフィルムズ&amp;ポリマーズ</b>		売上収益	1,196	1,181	1,184	1,167	4,728	1,141	5,340	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>92</b>	<b>103</b>	<b>100</b>	<b>57</b>	<b>352</b>	<b>118</b>	<b>560</b>	<b>7%</b>	<b>10%</b>	<b>10%</b>
	フィルムズ	売上収益	726	720	733	711	2,890	724	3,100	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>57</b>	<b>46</b>	<b>45</b>	<b>34</b>	<b>182</b>	<b>64</b>	<b>300</b>	<b>6%</b>	<b>9%</b>	<b>10%</b>
	ポリマーズ	売上収益	432	420	415	429	1,696	414	2,210	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>43</b>	<b>62</b>	<b>69</b>	<b>54</b>	<b>228</b>	<b>55</b>	<b>310</b>	<b>13%</b>	<b>13%</b>	<b>14%</b>
<b>アドバンスソリューションズ</b>		売上収益	872	857	906	867	3,502	825	5,020	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>31</b>	<b>41</b>	<b>35</b>	<b>△ 93</b>	<b>14</b>	<b>37</b>	<b>460</b>	<b>0%</b>	<b>4%</b>	<b>9%</b>
	半導体	売上収益	178	172	185	182	717	179	1,050	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>17</b>	<b>35</b>	<b>14</b>	<b>170</b>	<b>5%</b>	<b>8%</b>	<b>16%</b>
	電池・エレクトロニクス	売上収益	218	189	188	173	768	164	1,550	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>18</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>10</b>	<b>44</b>	<b>0</b>	<b>140</b>	<b>6%</b>	<b>0%</b>	<b>9%</b>
	水・環境事業	売上収益	128	148	152	145	573	142	640	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>13</b>	<b>18</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>57</b>	<b>13</b>	<b>70</b>	<b>10%</b>	<b>9%</b>	<b>11%</b>
	ライフソリューションズ	売上収益	128	132	138	131	529	125	670	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>△ 4</b>	<b>4</b>	<b>7</b>	<b>△ 124</b>	<b>△ 117</b>	<b>1</b>	<b>40</b>	<b>△ 22%</b>	<b>1%</b>	<b>6%</b>
	インフラソリューションズ	売上収益	198	195	220	209	822	185	1,040	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	<b>19</b>	<b>11</b>	<b>53</b>	<b>14</b>	<b>110</b>	<b>6%</b>	<b>8%</b>	<b>11%</b>
<b>アドバンスコンポジット&amp;シェイプス</b>		売上収益	682	601	590	630	2,503	621	3,720	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>△ 8</b>	<b>△ 14</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 57</b>	<b>△ 115</b>	<b>△ 14</b>	<b>420</b>	<b>△ 5%</b>	<b>△ 2%</b>	<b>11%</b>
	高機能エンジニアリングプラスチック	売上収益	379	324	328	360	1,391	368	1,660	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>25</b>	<b>17</b>	<b>9</b>	<b>27</b>	<b>78</b>	<b>23</b>	<b>190</b>	<b>6%</b>	<b>6%</b>	<b>11%</b>
	炭素繊維・コンポジット	売上収益	290	269	253	260	1,072	243	2,010	-	-	-
		<b>コア営業利益</b>	<b>△ 24</b>	<b>△ 23</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 67</b>	<b>△ 150</b>	<b>△ 30</b>	<b>260</b>	<b>△ 14%</b>	<b>△ 12%</b>	<b>13%</b>

\* セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

\* 25/3月期について、一部の会社においてセグメント組替を行っております。

# 主な市場動向

市場	主要製品	2026年3月期 第1四半期 概況	2026年3月期 第2四半期以降 見通し
EV/モビリティ	電解液・負極材 炭素繊維・コンポジット ポリマー・コンパウンド	中国、ASEANでは政策効果による下支えが見られる一方で、国内・欧米を中心に米国通商政策等の影響により需要は低調に推移	グローバルでの自動車生産は、米国通商政策の影響もあり一部地域を除き弱含む見通し。 中長期的には総じて緩やかな成長継続を見込む
半導体	合成石英 高機能洗浄剤・精密洗浄サービス 特殊エポキシ樹脂 フォトリソグラフィ関連材料 半導体製造装置パーツ	AI等の最先端半導体プロセス向けは好調継続。産業機械、民生機器（家電）及び自動車用途等では持ち直しの動きが見られる	AI等の最先端半導体プロセス向けは好調継続 産業機械、民生機器（家電）及び自動車用途等は緩やかな回復を見込む 中長期的には一層の需要拡大により市場成長は続く見通し
エレクトロニクス	光学用フィルム ディスプレイ関連材料	中国における補助金政策の効果や、米国の関税引上げ前の需要増加もあり、パネルメーカーは4月までは高稼働継続も、第1四半期後半にかけて反動減が見られる	2025年度第2四半期もパネルメーカーの稼働調整は継続する見通し 中長期的にはTVの大型化に伴い堅調な需要継続
メディカル	インプラント用樹脂・素材	グローバル全体では堅調に推移	中長期的には高齢化人口の増加、生活習慣病や慢性疾患の罹患率の増加により市場成長は続く見通し
食品	バリア性フィルム・バリア性樹脂 乳化剤	インフレの影響等によりグローバルで食品包装材市場は軟調に推移	食品包装材市場はグローバルで需要が緩やかに復調 中長期的にはフードロス削減等のニーズを背景に需要拡大を見込む

ここで記す「説明会」とは、三菱ケミカルグループ株式会社（以下、「当社」）によって説明または配布された本資料、口頭でのプレゼンテーション、質疑応答及び書面または口頭等の資料を含みます。

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは各種機能商品、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。